

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2000-132736
(43)Date of publication of application : 12.05.2000

(51)Int.CI.

G07F 9/00
G07F 9/02

(21)Application number : 10-307257
(22)Date of filing : 28.10.1998

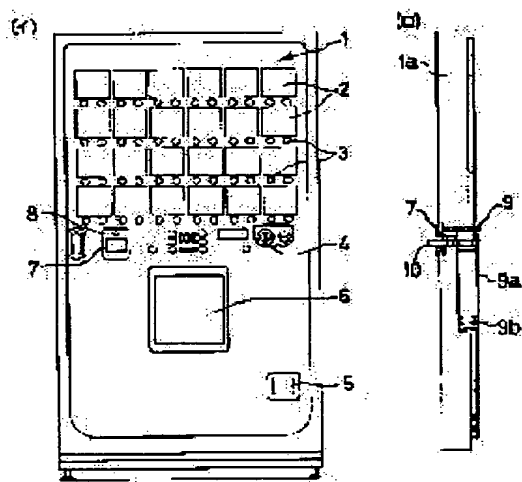
(71)Applicant : SANYO ELECTRIC CO LTD
(72)Inventor : GONDA YUTAKA
MINEZAKI HIDEYUKI

(54) AUTOMATIC VENDING MACHINE

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an automatic vending machine capable offering a gift or the like in addition to a purchased article on the spot when the article is purchased in the automatic vending machine.

SOLUTION: A vending machine body 1 is provided with a taking out opening 7 for a gift, etc., at a position different from a taking out opening for a sales article and a selling mechanism 9 for a gift, etc., is provided therein. The mechanism 9 for a gift, etc., comprises a casing for housing a plurality of small-sized boxes housing a gift, etc., springs which are provided on the bottoms of the casings and energize the boxes upward and a controller attached to an upper part of the casing. When a sales article is purchased, a box in the highest layer in the casing is pushed out to be partially projected from the opening 7 when a gift is won and an indicator 8 provided near the taking out opening is also turned on or flickered so as to be easily recognized. Winning a gift, etc., is performed based on a preset probability.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]
[Date of sending the examiner's decision of rejection]
[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]
[Date of final disposal for application]
[Patent number]
[Date of registration]
[Number of appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of extinction of right]

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2000-132736

(P2000-132736A)

(43) 公開日 平成12年5月12日 (2000.5.12)

(51) Int. Cl. ⁷	識別記号	F I	テームコード* (参考)
G 0 7 F	9/00	G 0 7 F	C 3 E 0 4 4
	9/02	9/02	Z

審査請求 未請求 請求項の数 5 O L (全 4 頁)

(21) 出願番号 特願平10-307257

(22) 出願日 平成10年10月28日 (1998. 10. 28)

(71) 出願人 000001889

三洋電機株式会社

大阪府守口市京阪本通 2 丁目 5 番 5 号

(72) 発明者 権田 豊

大阪府守口市京阪本通 2 丁目 5 番 5 号 三
洋電機株式会社内

(72) 発明者 峯崎 秀之

大阪府守口市京阪本通 2 丁目 5 番 5 号 三
洋電機株式会社内

(74) 代理人 100062225

弁理士 秋元 輝雄

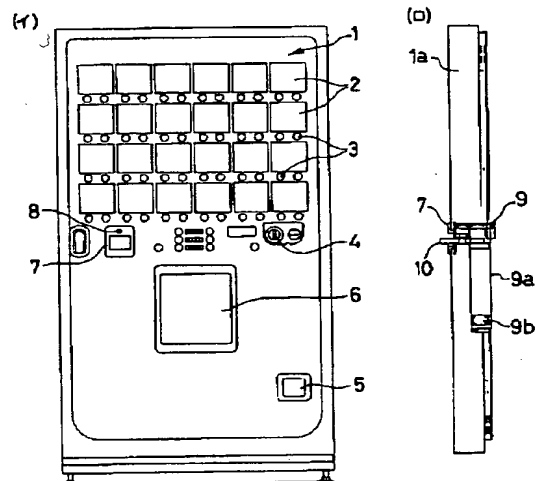
F ターム (参考) 3E044 AA01 BA01 CA02 CC03 DA10
DD10 DE04 EA12 EA20 EB05
FB05 FB07 FB17

(54) 【発明の名称】 自動販売機

(57) 【要約】

【課題】 自動販売機で商品を購入した時に、その場で販売商品とは別の景品等を手に入れられるようにした自動販売機を提供する。

【解決手段】 販売機本体に販売商品の取出口とは別の位置に景品等の取出口を設け、その内側に景品等の販売機構を配設する。この景品等の販売機構は、景品等を収容した複数の小型の箱体を収容するケーシングと、このケーシングの底部に設けられ前記箱体を上向き付勢するスプリングと、ケーシングの上部に取り付けられた制御装置とから構成される。販売商品の購入時に、当たるとケーシング内の最上位の箱体が押し出されて景品等の取出口から一部突出状態となると共に、その取出口の近傍に設けられた表示器が点灯又は点滅して認知し易いようにする。景品等の当選は予め設定された確率に基づいてなされる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】販売機本体に販売商品以外の景品等の販売機構を組み込み、販売商品の購入時に、前記販売機構から景品等を同時に販売できるようにしたことを特徴とする自動販売機。

【請求項2】景品等の取出口が、販売商品の取出口とは別の位置に設けられた請求項1記載の自動販売機。

【請求項3】景品等の販売は、予め設定した確率に基づいてなされる請求項1又は2記載の自動販売機。

【請求項4】景品等は箱体に收容され、その箱体が販売時に販売機本体の表面に設けられた景品等の取出口から一部突出するようにした請求項1、2又は3記載の自動販売機。

【請求項5】景品等の取出口の近傍に表示器を設け、この表示器により一部突出した箱体を認知し易いようにした請求項4記載の自動販売機。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、自動販売機で商品を購入した購買者に対し、販売商品とは別の景品等を販売（贈呈）できるようにした自動販売機に関する。

【0002】

【従来の技術】従来、飲料メーカーは自動販売機で商品販売を図るため、販売商品の缶にポイントカードを貼り付けたり、ランダムに当りシールを貼ったりして購買者にサービスする方式を採用している。又、カップ式商品の自動販売機では、収納してあるカップのいくつかにランダムで「当り」マークを付け、この「当り」マークの付いたカップが出ると、カップの一部を切り取ってはがきに貼り、応募することで景品が貰えるようにしている。更に、自動販売機で商品を購入した時に、適宜の確率で購入金額を返す「キャッシュバック」という方式も考え出されている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記従来の方式によると、飲料メーカーにとっては、商品にポイントカードや当りシールを貼る手間が掛かり、作業が面倒であるばかりか経費が高く付く問題がある。一方、購買者にとっては、はがきで応募する手間が面倒であり、高価な景品でないと応募しないといった事態が生じる。更に購入金額の返却では、金額が少なくて購買者の興味がそがれるといった問題がある。

【0004】本発明は、このような従来の問題点を解消するためになされ、販売商品を購入した時にその場で販売商品とは別の景品等を贈呈することにより、飲料メーカー及び購買者の手間を省くと共に、購買者の関心を高めることで商品販売を図るようにした自動販売機を提供することを目的とする。

【0005】

【課題を解決するための手段】この目的を達成するため

の手段として、本発明は、販売機本体に販売商品以外の景品等の販売機構を組み込み、販売商品の購入時に、前記販売機構から景品等を同時に販売できるようにした自動販売機を要旨とする。又、この自動販売機において、景品等の取出口が、販売商品の取出口とは別の位置に設けられたこと、景品等の販売は、予め設定した確率に基づいてなされること、景品等は箱体に收容され、その箱体が販売時に販売機本体の表面に設けられた景品等の取出口から一部突出するようにしたこと、景品等の取出口の近傍に表示器を設け、この表示器により一部突出した箱体を認知し易いようにしたこと、を要旨とするものである。

【0006】

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態を添付図面に基つて詳説する。図1(i)は本発明に係る自動販売機の実施形態を示すもので、1は販売機本体であり、その表面には従来と同様に販売商品の展示ボード2が複数段に並設され、各展示ボード2には押しボタン3が配設され、中間位の右側には硬貨投入口4が、その下方には釣銭取出口5がそれぞれ設けられ、更にほぼ中央部には商品取出口6が設けられている。

【0007】7は前記販売機本体1の中間位の左側に設けられた景品等の取出口であり、その上部にはランプ等の表示器8が取り付けられている。図1(o)のように販売機本体1のドア1aの裏側に、景品等の販売機構9が前記景品等の取出口7に対応して配設され、景品等を收容した小型の箱体10を一つずつ押し出せるようにしてある。即ち、景品等の販売機構9は、図2のように複数個の箱体10を收容するケーシング9aを有し、このケーシング9aの底部には箱体10全体を上方に付勢するスプリング9b（図1(o)）が取り付けられ、且つケーシング9aの上部には制御装置9cが取り付けられ、この制御装置9cの指令により最上位の箱体10'をスライドさせて前方に押し出すように構成されている。

【0008】前方に押し出された箱体10は、その一部が前記景品等の取出口7から突出して保持されると同時に、前記表示器8が点灯又は点滅して箱体10の突出状態を購買者が認知し易いようにしてある。最上位の箱体10'が押し出されると、残りの箱体10は前記スプリング9bにより押し上げられて再び販売待機状態となる。箱体10の品切れ表示は、販売機本体1の表面要所に設けるものとする。

【0009】前記箱体10は透明又は半透明の合成樹脂等で形成すると共に、容易に開封できるようにし、その中に收容される景品等は、販売商品とは関係の無い「限定オリジナル商品」とし、例えばキャラクターをあしらった小人形やワッペンやバッジ等購買者が喜びそうな小物類とすることが好ましい。

【0010】このように構成された本発明に係る自動販売機において、通常通りに購買者が硬貨投入口4にコイン

ンを投入し、所望とする販売商品の展示ボード2下の押しボタン3を押すと、その販売商品は前記商品取出口6に現れると同時に、前記景品等の収容された箱体10が景品等の取出口7から一部突出した状態で現れる。従って、購買者は商品取出口6から販売商品を取り出すと共に、景品等の取出口7から景品等の収容された箱体10を引き抜いて取り出すことができる。この際、景品等の取出口7の上部の表示器8が点灯又は点滅し、購買者の注意を喚起するので箱体10の取り忘れを防止することができる。

【0011】この場合、景品等は販売商品のおまけとして提供するため当選方式とし、前記販売機構9の制御装置9cに予め当選確率を設定して入力しておき、その当選確率に基づいて販売（提供）する。図3にそのフローチャートの一例を示す。このようにすれば、購買者の関心を喚起すると共に、どのようなおまけが出てくるのかその楽しみを増大させることができ、これにより購買意欲を高めて商品拡販の目的を達成することができる。

【0012】ところで、販売商品が缶入の場合は、その缶の底部に景品等を収容した箱体を取り付けて販売商品と一体で提供することも考えられるが、飲料メーカー側でその箱体を缶に取り付ける作業が要求されるため、従来のポイントカードや当りシールを取り付ける場合と同じ不都合が生じてしまい、且つ販売機本体内部での缶の移動が妨げられ、円滑な販売ができなくなる等の事故が発生するおそれもある。又、販売商品がカップ入の場合は、カップの底部に景品等を収容した箱体を取り付けるわけにはいかない。従って、本発明のように販売商品と景品等は別体扱いとし、それぞれ別個の取出口に提供するのが最適であるといえる。

【0013】

【発明の効果】以上説明したように、本発明による自動*

*販売機は、販売商品に付ける景品等を購買者が販売商品の購入時にその場で同時に手に入れることができるようにしたので、飲料メーカーにとっては、従来のような販売商品に当りシール等を貼り付けるといった面倒な作業を省いて経費の節減が図れると共に、購買者にとっては、はがきで応募する等の面倒な手間が一切不要となる。従って、飲料メーカーと購買者どちらにとっても好都合であり、しかも飲料メーカーは販売商品の拡販が期待できる等の優れた効果を奏する。又、本発明によれば、景品等の取出口が販売商品の取出口とは別の位置に設けられ、且つ景品等は箱体に収容され、当たった時にはその箱体が景品等の取出口から一部突出するので取り出し易く、しかも取出口の近傍の表示器が点灯又は点滅するので当りを認知し易く取り忘れを防止できる等の優れた効果も奏する。

【図面の簡単な説明】

【図1】(イ)は本発明に係る自動販売機の実施形態を示す正面図、(ロ)はドアの内側に設けられた景品等の販売機構を示す概略断面図。

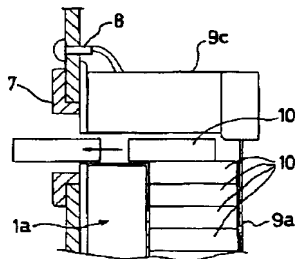
【図2】景品等の販売機構の上部概略断面図。

【図3】景品等の販売機構のフローチャート。

【符号の説明】

- 1…販売機本体
- 2…展示ボード
- 3…押しボタン
- 4…硬貨投入口
- 5…釣銭取出口
- 6…商品取出口
- 7…景品等の取出口
- 8…表示器
- 9…景品等の販売機構
- 10…箱体

【図2】



【圖3】

